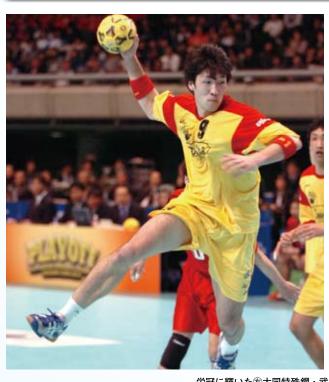
# JHL NEWS

No.24

2010年3月23日

●発行● 日本ハンドボールリーグ委員会

委員長·高村 誠一 東京都渋谷区神南1-1-1 電話 03-3481-2494





栄冠に輝いた金大同特殊鋼・武田街ソニーセミコンダクタ九州・張

# 大同が5連覇達成! ソニーは逆転初優勝!!

## ~第34回 日本ハンドボールリーグ『プレーオフ』

第34回日本ハンドボールリーグ・プレーオフは3月20、21日に東京体育館にレギュラーシーズンの男子上位4チーム、女子3チームが参加して行われ、男子は大同特殊鋼がトヨタ車体との決勝を1点差でかわしV5を達成、女子はシーズン3位のソニーセミコンダクタ九州がオムロン、北國銀行を連破して初優勝を飾り、白元喆(大同)と髙橋恵(ソニー)が最高殊勲選手賞に輝いた。優勝した両チームは韓国・仁川市で開かれる第7回東アジアクラブ選手権(4月7~9日)に出場する。

男子決勝は5連覇を狙う大同と初の決勝進出を果たした車体が激突。銘苅のミドルシュートで先制した車体が、高智のブラインドシュートなどで前半9分7-3と好スタートを切った。一方の大同もGKを東に代え、手堅い守りから末松、山城の速攻などで4連続得点を奪い、13分7-7の同点に追いついた。その後は車体が銘苅のミドルシュート、藤田のポストシュートなどで先行すれば、大同も武田、野村のロングシュートなどで応戦し、両チームの激しい打ち合いが続いた。車体は21分13-13から香川らの3連打で突き放しにかかったが、大同もこの試合絶好調の車体・銘苅にマンツーマンディフェンスを仕掛けるなどで流れを変え、末松のサイドシュート、白の7mスローで劣勢を挽回、19-19の同点で前半を終えた。

後半に入り、大同が白のミドルシュートで初めてリードを奪ったのに対し、すぐさま車体も藤田のポスト、鶴谷のサイドシュートなどで逆転に成功、10分には崎前のミドルシュートが決まり26-24と先行を続けた。このあと大同は

車体・藤田の退場を機に白のカットインや、末松のサイドシュートなどでスパートをかけ、18分32-29と形成を逆転した。車体も負けてはいない。崎前の速攻などで21分33-33の同点に追いつき、その後も両チームの激しい主導権争いが続き、勝負の行方は最後まで分からなかった。そして28分39秒、千々波のポストシュートで38-37と勝ち越した大同が、車体の反撃を振り切って栄冠をものにした。

女子決勝は北國とソニーが悲願の初優勝をかけて対戦。いきなり北國のエース上町がロングで2連取すれば、ソニーも鮮やかなスカイプレーで応戦と、ともに持ち味を発揮した出だしとなった。ソニーは準決勝から好調の髙橋の速攻やGK飛田の好守で7分4-3と逆転、北國はソニーのカットインを守れずに退場が目立った。それでも北國は若松の的確なサイドシュートで態勢を立て直し、途中出場の佐久川が鋭いカットインを決めるなどで18分9-8とし、そのまま主導権を握り15-13と2点リードで前半を終えた。

後半に入っても北國ペースが続き、上町の強打やGK田代の好セーブなどで7分20-15と北國リードは5点差まで広がった。しかし、ソニーは飛田、中島のGK陣が好セーブを連発して追撃開始、18分22-22の同点としたあと北國に2点を先行されたが、北國に退場者が相次いだチャンスを活かし、26分24-24と再び同点に追いついた。両チームとも決め手を欠いて時間が流れ、1点勝負の様相が強まった終盤の残り34秒、ソニーがこの日14点目となる髙橋のゴールで勝ち越し。試合はそのままソニーが1点差で逃げ切り、歓喜の初優勝を遂げた。



⑤トヨタ車体・銘苅⑤北國銀行・田代

### 紡織、湧永は終盤の失速に泣く 男子準決勝

男子準決勝2試合は、レギュラーシーズン1位の大同特殊鋼と同4位のトヨタ紡織九州、同2位のトヨタ車体と同3位の湧永製薬が火花を散らした。

大同 – 紡織戦の序盤は両チームとも攻めあぐみが目立ち10分2 – 2とロースコアの展開。中盤に入って大同が白、武田らで先行したのに対し、紡織は中畠の個人技で得点を重ね、24分12 – 12の同点に追いつくと、26分過ぎから阪のポストシュート、中畠の連打でペースアップ。15 – 12と紡織の3点リードで前半を終えた。後半に入り、大同は得意の速攻が出始めて追撃を開始、阪の好打で逃げる紡織を白の3連取で捕らえ7分19 – 19と同点とした。その後は両チームの活発な点の取り合いでタイスコアに並ぶこと9回という激しい競り合いが続き、V5を狙う王者・大同に対し、チャレンジャー紡織の奮戦が目立った。しかし、25分30 – 30の同点からポストに入った白の巧技で勝ち越した大同は山城、千々波の連打でラストスパート、石黒のミドルで必死に食い下がる紡織の息の根を止めた。

車体 – 湧永戦は、車体が銘苅の速攻などで3 – 0とスタートダッシュするが、湧永も古家のサイドシュートなどですぐに同点。その後は両チーム G K の好セーブにより一進一退の攻防が続き、17分7 – 7 の場面から車体が崎前の連続サイドシュートで先行したものの、湧永も東長濱のステップシュートや坂本の速攻で追い上げ、11-11の同点で前半を終えた。後半に入り、湧永は新のサイドシュートや今井のポストシュートで7分17-13と抜け出し、その後も G K 松村の好守などで優位をキープした。23分21-18と湧永が3 点リード。しかし、ここから車体は銘苅のカットイン、小沢の速攻で1 点差に迫ると、すぐさま崎前の速攻で同点、27分過ぎには門山の逆転シュートが決まり、残り<math>5 分からの勝負所で無得点に終わった湧永を退けた。

限わりた協力を選げた													
◆ 3月21日(日) 女- 東京・東京体育館 ソニーセミコンタ <sup>ド</sup> クタ九州 25 (13- リーグ3位													
<2/4>       K       中       島         0/0 郭惠       8長       野         5/6       9/13 髙       橋         1/4 田       中       0/0 山 田         0/0 0 儀       間         1/1 高       崎         2/5 黒       田         0/0 飯       東         1/1       0/0 張素         1/10 張素       張素													
	P)13 22/42 2/5 原) 観客 3307人												

◆ 3月21日(日) 男子・決勝 東京・東京体育館 大同特殊鋼 38  $\binom{19-19}{19-18}$  37 トヨタ車体 リーグ 1 位 リーグ 2 位 リーグ2位 リーグ1位 <0/1> K 田 中 || 石 戸 0/2 3/3野村 佐々木 0/0 松口 7/11 末 智 高 3/6 3/30/0浦 田 野 村 4/7 2/4地 引 藤 田 6/6 7/15 武 田 北 出 1/1 0/0岸川 K <0/4> 田 亚 <0/1> K 高 木 小 沢 2/2 2/2千々波| 5/6 鶴 谷 3/3山 城 坪 根 K  $\langle 0/2 \rangle$  K 東 香 川 1/2 前 4/6 苅 7/9 4/4 山 0/1 5 (FPP) 7 4/4 34/56 33/48 4/4

審判(池渕・檜﨑)

◆ 3月20日(土) 男子・準決勝

◆ 3月20日(土) 女子・準決勝 東京・東京体育館 ソニーセミコンタ゛ ニーセミコンダ クタ九州 22( <sup>9-10</sup>)18 オムロン リーグ 3位 13-8 リーグ 2位 リーグ3位 リーグ2位 ⊞ K <3/5> K 中島 0/0郭惠靜 城 内 2/5 田 2/4 髙 3/7長 野 巻 0/26/ 7 髙 橋 1/ 2 市村 2/6 田 中 1/10/0 0/0山田 藤 井 3/8 2/4 0/0儀 間 石 立 1/4 3/7高 栖 坂 元 1/10/0川 﨑 洪廷昊 1/32/4黒 間 木 藤  $K \langle 3/4 \rangle$ K 飛 田 勝 連 <0/2> 0/00/0飯 吉田薫 田 0/00/0 東 0/1永 田 0/ 0 2/3 5/15 張素姫 | 東 濱 3/11 8 (FPP) 5 1/4 21/46 14/38 4/7

観客 2633人

審判(多田・中舘)

東京・東京体育館 トヨタ紡織 大同特殊鋼  $36 \left( \frac{12-15}{24-17} \right) 32$ 九州 リーグ1位 リーグ4位 中‖松 <0/1> K 田 耶 K <2/5> 0/2野 村 中 畠 7/16 3/3末松|西端 2/30/0 村上直 1/1 1/2浦  $\blacksquare$ 4/7地 引 村上秀 4/64/7武 田 | 呉相民 6/7 0/0岸川 佐久間 0/1 K 高 木 鶴 田 0/0 <1/2> 5/7千々波 道 海 3/6 7/9山 城 阪 6/9東 谷川 K K 1/29/14 白元喆 || 鈴 木 0/ 0 0/0松 永 藤 山 1/3 2/3 0/0 渡久川 || 石 黒 2/2 5 (FPP) 17 30/51 2/3 3/5 33/51

◆ 3月20日(土) 男子・準決勝

東京・東京体育館 トヨタ車体 22 (11-11) 21 リーグ 2位 湧永製薬 リーグ2位 リーグ3位 K 木 水 K 2/6石 戸 村 1/7 谷 1/2佐々木 村 0/6 木 坂 4/9高 智 本 2/2 村 本 0/1野 濵 0/03/3藤 田川 ПI 中 0/2 0/0兆 出 福 田 0/3 沢 2/3小 名 0/21/5鶴 谷 6/ K 坪 2/2< 0/2> 根 Ш 松 村 1/1香 K 5/9崎 前 古 家 3/8 2/8銘 苅 Ш П 1/2 1/6門 山 | 東長濱 4/16 2/2

5 (FPP) 11

0/0 22/53

審判 (池渕・檜﨑)

観客 3804人

19/57 2/2

観客 3252人

観客 3140人

審判(黒木龍・黒木秀)

#### オムロン・巻

#### オムロンV5の夢が消滅 女子準決勝

オムロンとソニーセミコンダクタ九州 が対戦した女子準決勝。オムロンは立ち 上がり、固さの目立つソニーのミスに乗 じて4点を連取。一方のソニーもGKの 好守で落ち着きを取り戻し、髙橋のサイ ドからの連続ゴールもあって追撃に転じ た。お互いに激しく高位置のディフェン スで一進一退の攻防が続き、前半はオム ロン1点のリードで終了。後半に入り、 ソニーが張、長野の連打で逆転するもオ ムロンも藤井の2連続を含む3連続ゴー ルで再逆転、9分には15-12と優位に立 った。しかし、ここからGK中島の好セ ーブが起爆剤となり、ソニーが徐々に追 い上げ、17分田中のサイドシュートでリ ードすると、そのまま速攻、ポストと多 彩な攻めを展開して22-18で逆転勝利、 オムロンV5の夢を打ち砕いた。



①上大同特殊鋼・白下ソニーセミコンダクタ九州・髙橋

# **室湧永製薬・古家街トヨタ紡織九州・阪** 第34回 日本リーグプレーオフ表彰一覧

			为 丁			X T	
・最高殊勲選手賞	白	元喆	(大同特殊鋼)	3回目	髙橋 恵	(ソニーセミコンダクタ九州)	初
・最優秀監督賞	清水	博之	(大同特殊鋼)	3回目	郭 惠靜	(ソニーセミコンダクタ九州)	初
・殊勲選手賞	銘苅	淳	(トヨタ車体)	初	横嶋かおる	(北國銀行)	初

#### 男子・プレーオフ成績 大同特殊鋼 (通算1位) 36 32 トヨタ紡織九州 (通算4位) 38 優勝 大同特殊鋼 湧永製薬(通算3位) 21 37 (5年連続14回目) 22 トヨタ車体 (通算2位) 女子・プレーオフ成績 北國銀行(通算1位)-24 優勝 ソニーセミコンダクタ九州 オムロン (通算2位)-18 25 (初) ソニーセミコンダクタカ州 (通算3位) 22

#### 〈男子順位〉

1位 大同特殊鋼

2位 トヨタ車体

3位 湧永製薬

4位 トヨタ紡織九州

#### 〈女子順位〉

1位 ソニーセミコンダクタ九州

2位 北國銀行

3位 オムロン

# 第 34 回 日 本 ハンドボールリーグ 成 績 表 レギュラーシーズン日程終了 3月7日

順位		男	子		大特殊	同 殊鋼	トミ車	ョ <i>タ</i> 体	湧永	製薬	トミ紡織		大崎	電気	豊田	合成	琉 コラ	球 ソン	北陸'	電力	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	大	同事	寺 殊	鋼		/	30	27 △	32	29	35	28 •	24	27	48	40	35	37	36	40	14	12	1	1	25	468	335	133
2	۲	ョ <i>タ</i>	車	体	23	27 △	23	27	26 32 ○	25 33 ○	29 27 •	31 ○	19 25 •	30	30	19 40 ○	33 ○	30 ○	23 28 ○	30	14	10	1	3	21	419	360	59
3	湧	永	製	薬	30 26 •	27 25 •	30	26	30	26	28 23 $\triangle$	34	36 28 O	27	39	31	23 37 O	27 41 ○	35 O	33	14	9	1	4	19	435	349	86
4	<u>ا</u>	ヨタ紡	織力	. 州	32 29 •	29 29 0 28	32 28 0 27	33 30 • 31	23 △ 23	31 • 34	23	31	30 △ 30	25 26 • 28	23 40 ○ 21	20 37 0 27	26 36 0	21 29 0 24	30 O	16 32 0 23	14	8	2	4	18	430	382	48
5	大	崎	電	気	35 19 • 24	24 • 27	36 ○ 25	22 • 30	21 • 28	25 • 27	30 \( \triangle \) 30	28 ○ 26	30	20	43	30	28 34 0 27	34 ○ 27	23 28 0 24	24 ○ 18	14	8	1	5	17	398	350	48
6	豊	田	合	成	24 • 48	19 • 40	24 • 30	17 • 40	23 • 39	20 • 31	21 • 40	27 • 37	18 • 43	19 • 30	16	13	22 \( \triangle \) 22	33 ○ 29	22 $\triangle$ 22	24 O 17	14	2	2	10	6	313	468	-155
7	琉	球コ	ラン	ノン	24 • 35	19 • 37	23 • 33	27 • 30	26 • 37	21 • 41	28 • 36	24 • 29	27 • 34	27 • 34	22 \( \triangle \) 22	29 • 33			33 ○ 29	27 O 18	14	2	1	11	5	357	448	-91
8	北	陸	電	力	23 • 36	24 • 40	17 • 28	23 • 30	17 • 35	16 • 33	23 • 30	23 • 32	24 • 28	18 • 24	22 \( \triangle \) 22	17 • 24	29 • 33	18 • 27			14	0	1	13	1	294	422	-128

<sup>※</sup>上位4チームはプレーオフで順位を決定する。

順位		女	子		北國銀行		オムロン		ソニーセミコン ダ <i>ウ</i> タ九州		広島メイプル レッズ			三重バイオ レットアイリス			HC名古屋			試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差			
1	北	國	銀	行				30 ○ 25	19 • 21	24 △ 24	33 ○ 27	23 • 31	31 ○ 24	34 ○ 28	31 ○ 22	26 ○ 23	29 ○ 21	30 ○ 18	22 〇 14	37 ○ 16	31 ○ 15	27 ○ 14	15	12	1	2	25	427	323	104
2	オ	ム	П	ン	25 • 30	21 〇 19	24 \( \triangle \) 24				27 • 28	36 ○ 21	24 ○ 22	33 〇 17	36 ○ 15	34 ○ 21	23 ○ 16	28 ○ 19	27 ○ 20	40 〇 11	37 ○ 14	33 〇 12	15	12	1	2	25	448	289	159
3	ソニー	-セミコン	<i>゚</i> タ゛クタ ナ	心州	27 • 33	31 ○ 23	24 • 31	28 ○ 27	21 • 36	22 • 24				45 ○ 26	39 ○ 24	31 ○ 29	32 ○ 20	35 ○ 28	31 ○ 25	42 〇 15	42 ○ 20	34 ○ 21	15	11	0	4	22	484	382	102
4	広島	占メイフ	゜ルレッ	ッス゛	28 • 34	22 • 31	23 • 26	17 • 33	15 • 36	21 • 34	26 • 45	24 • 39	29 • 31				28 ○ 27	15 • 21	19 ○ 16	36 ○ 20	33 ○ 13	32 ○ 18	15	5	0	10	10	368	424	-56
5	三重	<u>さ</u> ハ 'イオ	レットア	イリス	21 • 29	18 • 30	14 • 22	16 • 23	19 • 28	20 • 27	20 • 32	28 • 35	25 • 31	27 • 28	21 ○ 15	16 • 19				30 ○ 15	31 ○ 16	27 ○ 13	15	4	0	11	8	333	363	-30
6	Н	C 名	古	屋	16 • 37	15 • 31	14 • 27	11 • 40	14 • 37	12 • 33	15 • 42	20 • 42	21 • 34	20 • 36	13 • 33	18 • 32	15 • 30	16 • 31	13 • 27				15	0	0	15	0	233	512	-279

<sup>※</sup>上位3チームはプレーオフで順位を決定する。1-2位は対戦間得失点差による。